

ダリオ・マカルーソ氏 クラシックギター マスタークラス

1. 日 時 : 2025年10月14日(火) 13:30~16:45
2. 場 所 : 0-104 聴講: 学内のみ可
3. 対象学生(必修) : ギター・マンドリン専攻 在学生
4. 講師紹介 : ダリオ・マカルーソ 氏 (Dario Macaluso)

ダリオ・マカルーソはパレルモのベッリーニ音楽院でクラシックギターを学び、1991年に最高の成績で卒業した。ウラディミール・ミクルカ、デイヴィッド・ラッセル、マヌエル・バルエコ、ロベルト・アウセルに師事したギター上級コース、グスタフ・レオンハルトとワルター・ファン・ハウヴェに師事してバロック音楽と現代音楽の解釈コースを受講。1994年から1998年にかけては、アムステルダムのスウェーリンク音楽院でレックス・アイゼンハルトに師事しギターと室内楽の研究を続け、最高の成績と特別表彰(アムステルダムのギター部門では前例のない成績)を得て *Uitvoerend Musicus*(コンサート演奏ディプロマ)を取得して卒業。

イタリアの多くの都市の音楽友の会、パレルモのマッシモ劇場、アントニオ・イル・ヴェルソ古代音楽協会、アムステルダムのベルラーヘ音楽院など、音楽協会や団体で演奏している。

これまでに、ハーグのオランダ国会議事堂、レイキャビクのノルディック・ハウス、マドリードのソフィア王妃芸術センター、尼崎のヤマハ財団、東京の阿久寿ホール、音楽ホール、トリフォニーホール、サントリーホール、ハミルトン・プレイス・スタジオ・シアター、ダブリンのイタリア文化会館、京都、アムステルダム、プエノスアイレスのボローニャ大学、アルゼンチンのロサリオ・メンドーサ大学、チリのサンティアゴ、ウルグアイなど、数多くの会場で演奏。

2001年にはケンブリッジ大学でソロ・リサイタルを開催。ダブリンのモーストリー・モダン・シリーズ、カリアリのスパツィオ・ムジカ、アムステルダムのデ・アイズブレカーなど、著名な現代音楽祭やイタリアの様々なギター・フェスティバルに招待されている。東京音楽院、ダブリンのトリニティ・カレッジ、日本の様々な音楽協会、そしてイタリアの様々な機関や音楽院からマスタークラスを開講。

パレルモ大学で古典文学を専攻し、音楽学の学位を優秀な成績で取得。クレメンティ、ゲアルニエリ、レッダ、コッコ、フォールフェルト、ソッリマ、ガラウ、ベッタ、ランダッツォ、ドワイヤーなど、数多くの作曲家の作品を初演し、献呈している。

5. 講義概要 :

3限目 13:30~15:00

独奏: 岩瀬 玉青(大学1年)
ソナチネより第三楽章 (M. トローバ)

独奏: 平櫛 日和(大学4年)
ソナタより第一楽章 (M. ジュリアーニ)

4限目 15:15~16:45

独奏: 小林 玄司(大学1年)
タランテラ (J.K. メルツ)

三重奏: 平櫛日和、岩瀬玉青、小林玄司
三重奏 Op.42 より第一楽章 (A. ロイエ)

質問など